

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施結果・効果検証

番号	事業名	内容	事業費		始期	終期	実施結果	効果
				交付金				
1	プレミアム付商品券事業	<p>①目的・効果 コロナ禍の不安感による消費の停滞に対応するため、町内商店等で使うことができるプレミアム付商品券を発行する。1冊5,000円分の商品券を2,500円で販売（プレミアム率100%）する。</p> <p>②交付金を充当する経費内容 補助金（プレミアム分） 委託料（運営委託） 事務費（通知発送に係る需用費及び役務費）</p> <p>③事業の対象（交付対象者、対象施設等） 町民（世帯主）</p>	50,580,647	50,580,647	R3.4	R3.12	プレミアム 42,976,500円	地域経済の活性化と生活者の負担軽減を実現できた。
2	GIGAスクール校内環境整備事業	<p>①目的・効果 コロナ禍においても教育活動を継続するため、基本的対処方針（※）に基づき、教室の分散化及び遠隔学習の充実等により「3つの密（密閉・密集・密接）」を回避し、子どもの健やかな学びを保障するための学習環境の整備を行う。</p> <p>②交付金を充当する経費内容 各校普通教室及び特別教室等に設置する電子黒板 タブレットPC 遠隔学習のためのカメラ・マイク</p> <p>③事業の対象（交付対象者、対象施設等） 町内小中学校3校</p>	26,890,820	26,890,820	R3.4	R4.3	電子黒板：58台 タブレット：45台 カメラ・マイク：50台	スペースに余裕を持った学習環境を整えることで、クラスター発生を防止できた。
3	学校施設除菌業務	<p>①目的・効果 小中学校を安心して利用するための感染症対策を行う。</p> <p>②交付金を充当する経費内容 小中学校の放課後の除菌業務委託費</p> <p>③事業の対象（交付対象者、対象施設等） 町立小中学校（小学校2校、中学校1校）</p>	5,830,000	5,830,000	R3.4	R4.3	町内学校 3校*12か月	教育現場での衛生環境を改善し、クラスターの発生を防止した。
4	小児予防接種無償化事業	<p>①目的・効果 コロナワクチンの接種対象外となっている小児の新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時発症や重症化を予防することで、学校等で集団生活を送る子どもの命を守り、医療機関の負担軽減につなげる。</p> <p>②交付金を充当する経費内容 12歳以下の子どもが受診するインフルエンザ予防接種に係る委託料等</p> <p>③事業の対象（交付対象者、対象施設等） 12歳以下の町民</p>	9,949,150	9,949,150	R3.10	R4.3	総接種件数： 2,850件	コロナワクチンと並行して接種を推進したことで、感染症流行時の医療ひっ迫を防ぐことができた。
5	宅配ボックス導入促進事業	<p>①目的・効果 コロナ禍においてネットショッピングの利用増に伴い、宅配業者の再配達が増加している。再配達の減少による宅配業者の負担軽減及び非接触の荷物受け取りによる感染リスク低減を図るため、町民又は建築業者等が自宅に宅配ボックスを設置する費用を補助する。</p> <p>②交付金を充当する経費内容 住宅への宅配ボックス設置費用の補助金</p> <p>③事業の対象（交付対象者、対象施設等） 町民又は建売業者</p>	300,634	300,634	R3.10	R4.3	補助件数：17件	物流における非接触化による感染防止に寄与した。